

農業の未来に輝きを！令和7年度農業の門出を励ます会



▲これからの農業の未来を担う3人の活躍に期待します！

2月2日、種子島高等学校にて、令和7年度農業の門出を励ます会が開催され、多くの関係者が出席しました。今年は、3名の生徒が自分の意志で選択した農業関係の道に進みます。

会では、西之表市長の激励の挨拶があった後、先生や後輩らが見守る中で、3人の決意表明が行われました。それぞれ進学や就職で進む道は違いますが、種子島の農畜産業の発展という共通した目標を掲げ、全員が力強く発表を行いました。

ブロッコリー出荷最盛！



▼鮮度維持のために氷は箱いっぱい！いざ出荷！



J A管内で2月中旬、ブロッコリーが最盛期を迎えています。

県内有数の産地である中種子町の野菜集荷場には、連日1,500ケースを超えるブロッコリーが持ち込まれており、選果作業もピークとなっています。11月下旬より出荷が開始されており、気温が高いため一部病害虫の発生が見受けられますが、生育は概ね良好となっています。

今年はJ A管内の生産者が60.7haで栽培しており、4月までに約466.9トンの出荷を見込んでいます。